

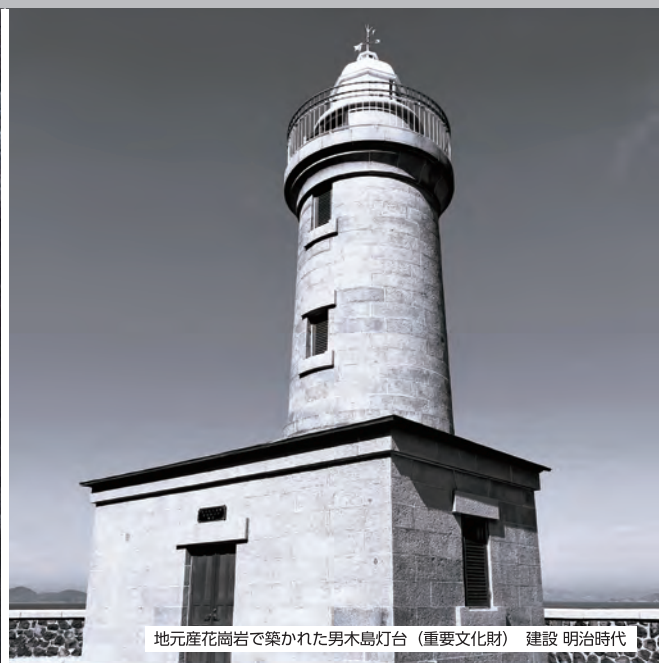
石とともに歩んだ時代

—旧石器時代から現代まで—

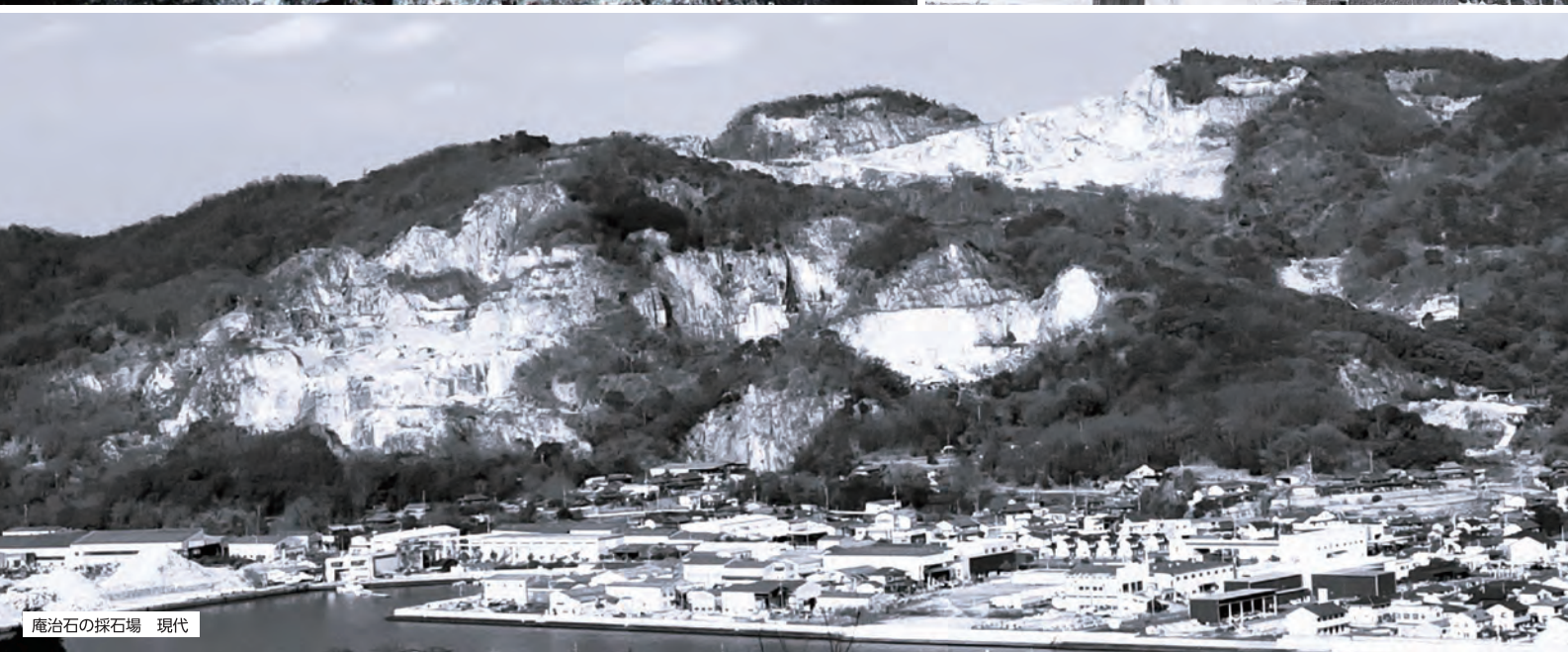
令和8年 7月18日(土) ~ 8月23日(日)



庵治石の採掘風景 昭和時代初期



地元産花崗岩で築かれた男木島灯台 (重要文化財) 建設 明治時代



庵治石の採石場 現代

高松市石の民俗資料館 企画展示室

主催：高松市石の民俗資料館
協力：高松市石の民俗資料館友の会

〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼 1810
TEL：(087) 845-8484 FAX：(087) 845-5693
HP：<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/bunka/ishimin/index.html>



フェイスブックでも情報発信中！
<https://www.facebook.com/creativetakamatsu>

「いいね！」をお願いします♪

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU



国指定史跡 高松城跡 本丸・天守台・三の丸石垣

石とともに歩んだ時代 —旧石器時代から現代まで—

石器の誕生から石造文化の広がりまで、石の技術と文化をたどります。

石は暮らしを支える欠かせない道具として、人々の技術や用途の変化とともに姿を変えてきました。旧石器時代から弥生時代まで、石器は主要な道具として広く用いられました。弥生時代後期に鉄が普及すると石器は次第に姿を消しますが、石の利用が終わったわけではありません。鉄製道具の登場によって、これまで加工が難しかった硬い石材の切り出しや精巧な仕上げが可能となり、石材利用は新たな発展を迎えました。石は時代ごとに、寺院建築や庭園、生活道具、信仰の場などで、多様な役割を担い続けています。

石がどのように暮らし・信仰・技術を支えてきたのかを豊富な資料で紹介し、石の加工技術の発展とともに、暮らしの中でどのように役割を広げていったのかをたどります。時代ごとに変化する石の多彩な姿を御覧ください。



西打遺跡出土石器
(香川県埋蔵文化財センター所蔵)



国指定史跡 石清尾山古墳群 石船塚古墳

関連イベント

1. 講演会 **要申込み**

「石器盛衰～人と石との700万年史～」

石と人間の歴史についてお話しします。

日時：7月26日(日) 午前10時～11時30分

講師：舩築 紀子(高松市文化財課)

会場：当館講座研修室

定員：30名(先着順)

参加費：無料

申込み：7月3日(金)から電話で当館まで
(午前8時30分～午後5時)

2. 展示解説会

当館職員が展示の見どころを紹介します。

日時：第1回 7月19日(日) 午前10時～10時30分

第2回 8月1日(土) 午前10時～10時30分

会場：当館企画展示室

参加費：無料(ただし、観覧料が必要)

申込み：不要(直接来館)

3. 体験講座 **要申込み**

「石の道具を使ってみよう — 石臼で木の実や豆をすりつぶそう—」

縄文時代の石皿を観察し、石臼で木の実や豆などを粉にして、昔の石の道具の使い方を体験してみよう。



日時：第1回 7月23日(木) 午前10時～正午
第2回 7月29日(水) 午前10時～正午

会場：当館講座研修室

対象：小学校3年生以上

定員：各回10名(先着順)

持ってくるもの：軍手、参加費100円(保険料)

申込み：7月1日(水)から電話で当館まで(午前8時30分～午後5時)



萩前・一本木遺跡出土玉類



高松市石の民俗資料館

開館時間 午前9時～午後5時(展示室入室は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

観覧料 一般300円(240円) 大学生200円(160円) 高校生以下無料

※()内は20人以上団体料金

・65歳以上の方は、長寿手帳等年齢を確認できるものの提示で観覧料免除

・身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳所持者は、手帳又は障害者手帳アプリ「ミライロID」の提示で観覧料免除

※高松市キャンパスメンバーズ制度に加盟する大学の学生は、学生証の提示で観覧料免除



国指定名勝 披雲閣庭園 石橋